

令和元年度 基本事業評価シート（平成30年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
施策 06 社会保障の健全運営
基本事業 05 セーフティネットによる自立支援
主管課： 社会福祉課
関係課： 建設課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 低所得者	意図（どのような状態にしたいのか） 生活保護や公営住宅等のセーフティネットにより，低所得者の生活支援と自立を促進する。
--------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

生活保護率（％） 社会福祉課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.39	0.36	0.40	0.44	0.44	0.48
向上指針	その他	（状況）前年度と比較して，0.4ポイント増加しました。 （原因）保護率0.4％は，県内の福祉事務所でも2番目に低い保護率です。また，生活保護世帯数及び保護人員は，209世帯266人で，前年度と比較して11世帯，26人増加となっています。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題としない				

生活保護からの自立世帯数（年間）（世帯） 社会福祉課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
5.00	21.00	13.00	4.00	4.00	5.00
向上指針	上がると良い	（状況）前年度と比較して，7世帯減少しました。 （原因）高齢者世帯が保護世帯の52.9％(H31.3月末現在)で，自立することが困難な状況です。収入増や就労で自立した世帯は，保護世帯の6.6％となっています。自立の大きな要因となる就労について，就労指導員による積極的な就労支援を今後も行っていきます。			
対前年度	低下				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

市営住宅の施設維持管理上の不具合件数（年間）（件） 建設課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
14.00	14.00	8.00	5.00	5.00	5.00
向上指針	下がると良い	（状況）前年度と比較して，6件減少しています。 （原因）老朽化に伴う不具合箇所が多い浴室について市営住宅長寿命化計画に基づいて順次改修工事を進めています。			
対前年度	向上				
目標達成度	中				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H28年度 決 算	H29年度 決 算	H30年度 決 算	R01年度 予 算	R02年度 見 込
事業費合計	444,489	452,597	483,184	466,994	468,217
人件費	35,145	34,691	35,099	0	0
トータルコスト	479,634	487,288	518,283	466,994	468,217

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

生活保護の対策は、今後も就労支援事業を強化し生活保護世帯の自立促進を図ります。生活保護費は、生活保護世帯の高齢化に伴い増加が見込まれます。しかし、市営住宅管理事業で長寿命化修繕計画に基づく浴室改修工事が完了したので、事業費合計は減額になります。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]